

防災・衛生事項に関する確認書

団体番号: _____

使用区画: _____

団体名: _____

1. 説明会で伝達した防災・衛生に関する以下の項目を団体構成員へ周知してください。

周知を行った後、□に✓をつけてください。

①防災事項

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 火気器具と可燃物との距離について | <input type="checkbox"/> 発電機を取り扱う際の注意点 |
| <input type="checkbox"/> ドラムコードを取り扱う際の注意点 | <input type="checkbox"/> プロパンガスを取り扱う際の注意点 |
| <input type="checkbox"/> 火気器具を取り扱う際の注意点 | <input type="checkbox"/> 消火器を取り扱う際の注意点 |
| <input type="checkbox"/> ガソリンを取り扱う際の注意点 | <input type="checkbox"/> 消防署から指摘の多い点 |
| <input type="checkbox"/> 自己点検チェックシートについて | <input type="checkbox"/> 当日特に注意していただきたい点 |

②衛生事項

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 食中毒予防の三原則 | <input type="checkbox"/> 仮設水道、簡易水道について |
| <input type="checkbox"/> 食品を取り扱う人に関する注意点 | <input type="checkbox"/> その他の重要な注意点 |
| <input type="checkbox"/> 調理に関する注意点 | |

2. 説明会で伝達した防災・衛生に関する事項を、①「資料配付」と②「口頭指導」それぞれから1つずつ選択して団体構成員に周知してください。

①「資料配付」

周知を行った後、選択した方法に✓をつけてください(複数選択可)。

- 団体構成員全員に事務局が配付したガイドブックやスライドを配付または回覧した。
- 団体独自に説明会に即した内容の資料を作成し、団体構成員全員に配付または回覧した。

②「口頭指導」

周知を行った後、選択した方法に✓をつけてください(複数選択可)。

- 対面またはオンラインの形式で、説明会出席者が団体構成員全員に周知した。
- 対面またはオンラインの形式で、事務局が配信した説明会の録画を団体構成員全員で視聴した。

3. 説明会の内容に即した確認テストである「防災・衛生テスト」を団体責任者/副団体責任者/防災・衛生指導者(2名)の最大4名が受験した後、□に✓をつけてください。

- 当団体の団体責任者など上記4名は「防災・衛生テスト」を受験した。
- 防災・衛生事項を遵守した営業を行うことができる。

(裏面に続く)

(表面から続く)

4. 常駐スタッフを置くことを希望する団体は、常駐スタッフ申請を行った。
- 常駐スタッフを置くことを希望するので、常駐スタッフ申請を行った。
 - 常駐スタッフを置くことを希望しないため、常駐スタッフ申請は行わなかった。

以上の内容に間違いがないことを確認し、自筆で署名してください。

令和7年5月 日

団体責任者: _____

防災・衛生指導者: _____

副団体責任者: _____

防災・衛生指導者: _____

常駐スタッフ: _____

常駐スタッフ: _____

常駐スタッフ: _____

常駐スタッフ: _____

本紙における問い合わせ先
北大祭事務局
防災担当 近藤颯太・浜出晋作
メール: bousai@hokudaisai.com
電話(共通): 011-709-5037

衛生担当 犬塚伊吹・三嶋里佳・鈴木統也
メール: zengaku.eisei@hokudaisai.com